

第1回養老町立小学校再編準備専門部会全体会（施設通学部会）協議事項報告

次第6 各部会での意見交換（各部会の検討項目と検討スケジュールの確認）

【進行：安田 澄雄 部会長】

○学校の避難所について

統合後の学校の体育館を避難所として残すことになるであろうが、空調整備等を含め、どのように整備していくのか検討していかないといけない。また、残った学校の体育館（5ヶ所）についても、どうしていくのか、合わせて検討していく必要があるだろう。

○スクールバスについて

統合されればスクールバスでの通学になるであろうが、停留所をどうするか、バスの通学路線はどうするかなど様々な課題がある。現状、養老小の一部の地区でスクールバスを利用していることを踏まえ、利用している地区の方から現状の課題や問題など、直接ご意見をお聞きするのがいいのではないか。

○留守家庭児童教室について

2校に統合された場合、留守家庭児童教室の場所は、その2校で実施することになるのか。仮に統合校が養老小と笠郷小の2校になるとすれば、空き教室もたくさんあるので、場所的には問題はないと思うが、もしくは、これまでどおり各学校で行うこともあり得るのか、今後、総務部会とも共有を図りつつ検討していかないといけない。

○校舎の跡地利用について

統合校2校が決定すれば、残る5校の跡地利用についても当然考えていかないといけない。

◆次回の開催について

どの検討項目も統合校が決定しないと進められない課題であるので、第2回の再編準備委員会（5月21日）で統合校2校の決定をすることなので、再編準備委員会後に開催するのが望ましいと思われる。

次回の施設通学部会の開催日は、第2回再編準備委員会後に検討する。